

領域プロジェクト名称	人の高負荷活動での疲労度指標の研究
担当教員	栗山 幸久 教授
プロジェクトの狙い	日本が高齢化社会となるに伴い医工連携の課題が増えて行くと考えられるが、これまでに学んで来た工学的な知識・技術を「人の疲労」に適用することにより医工連携や学際分野への展開が自分達でできることを体感して貰う。
プロジェクトの内容	消防士の消火活動における身体、特に心肺、負荷は大きいですが、その疲労度を客観的に評価する。水準を変えた心拍数一定試験を行い、心拍数や心拍変動、呼吸数などの生体情報から客観的疲労度を抽出する。
プロジェクト開催場所	本郷
プロジェクト計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1)高負荷活動従事者の急性疲労の勉強会</li> <li>2)生体計測(心電計・呼気計)の理解</li> <li>3)計測データの処理方針打合せ</li> <li>4)疲労度指標の抽出</li> </ol>
ウェブサイト	